

「未来を結ぶアンケート」にぜひご協力ください。

このアンケートは、これからの横浜市政にとって重要な内容となっています。優先度が高いと思われる事項の番号を下記の回答票にお書きください。(※回答欄の間違えにご注意ください。)

回答は、ひとつだけ選択する項目と複数選択できる項目があります。もっとも関心のある番号をお選びください。回答の選択肢がない場合は、表面にその理由をご記入ください。

1.行政改革 回答はふたつまで

- ① 将来世代へのツケを残さないためにも、議員や市長、市職員の人件費カットは必要
- ② 外郭団体等のあり方を再検討し、貯めこんでいる資産の活用や天下りを撲滅する
- ③ 民間にできることは民間に、さらなる市職員の削減、公務員の仕事と民間の仕事の徹底した仕分けを実施
- ④ 県との二重行政を早期に解消
- ⑤ 将来世代へのツケを残さないためにも、借金(市債)のさらなる削減
- ⑥ 各種補助金のあり方の再検討
- ⑦ 市営地下鉄、市営バスを民営化し、企業債から民間借り入れに変え、金利コスト、人件費の削減、を図る
- ⑧ 市民病院の再整備は民間主導で行うべき

2.教育 回答はふたつまで

- ① いじめ根絶に向けた取り組みの強化
- ② 英語教育の充実
- ③ トップ層のさらなる引き上げ
- ④ グローバル人材の育成
- ⑤ 不登校など困難を抱える子供のケア
- ⑥ 優秀な教職員の確保など、教職員の質の向上
- ⑦ 寺子屋など地域のチカラを生かした教育支援
- ⑧ 礼儀や道徳、郷土愛を育む教育
- ⑨ 授業についていけない子供への支援強化、習熟度別学習の実施
- ⑩ 学校図書館を活用した読書の推進



3.中学校給食 回答はひとつ

- ① 実施すべき
- ② 現行(弁当持参)のままでよい



4.理由 回答はふたつまで

- ① 全国85%以上の公立中学校で実施
- ② 女性の負担軽減
- ③ 栄養バランスがとれる
- ④ 温かい食事が食べられる
- ⑤ 持参弁当だと夏場などの食中毒が心配
- ⑥ 川崎市や座間市でも実施するから
- ⑦ お弁当は作る親の愛情だから
- ⑧ 一定量の給食だと体格差を補えない
- ⑨ 今の持参弁当の現状で満足
- ⑩ 学校でのお弁当やパンを買えるから
- ⑪ 横浜市の財政負担が心配

郵便(平成26年12月31日の消印まで料金不要)
又はFAXでお送りください。

※FAXをお持ちの方は、FAXでの送信にご協力をお願いいたします。

FAX 045-341-0361

今後、福祉・子育て・暮らしにかかわるアンケートも
予定しております。ぜひご協力ください。

横浜市重要施策アンケート

1 行政改革		2 教育		3 中学校給食		4 理由	
-----------	--	---------	--	------------	--	---------	--

■差し支えない程度でご記入ください。

フリガナ				性別	<input type="radio"/> 男	<input type="radio"/> 女		
お名前								
年代	<input type="radio"/> 19歳以下	<input type="radio"/> 20歳代	<input type="radio"/> 30歳代	<input type="radio"/> 40歳代	<input type="radio"/> 50歳代	<input type="radio"/> 60歳代	<input type="radio"/> 70歳代	<input type="radio"/> 80歳以上
ご住所	〒 -							
電話			FAX					
携帯電話			E-mail					

FAXで送信していただける方は >> **045-341-0361** << 表面にご記入いただいた方は表面送信してください。

横浜の未来を結ぶ会

木下よしひろ

横浜市議会(南区選出)



✦木下よしひろ政務調査事務所

TEL 045-341-0360 〒232-0006
FAX 045-341-0361 横浜市南区南太田1-23-13
レジデンスヨコハマ南304号

✦くらしのガイド

横浜市コールセンター TEL 045-664-2525
南区役所 TEL 045-743-8282
南警察署 TEL 045-742-0110
南区消防署 TEL 045-741-0119

切り取って
必要の際に
ご利用ください

